

第3回 第五中学校区 義務教育学校設置説明会

【次第】

第一部

「義務教育学校 守口市立さつき学園について」
守口市立さつき学園 水川 登志雄 校長

第二部 意見交換

令和4年1月
貝塚市教育委員会

守口市立さつき学園

守口市立さつき学園

2016

School now

守口市の義務教育学校



【義務教育学校のメリット】 ... 課題はあってもデメリットは感じていない。

- 9年生は、1年生から9年生まで、9学年の児童生徒の最上級生としての自覚ができ全校児童生徒の目標になる。
- 後期課程の生徒にとって、1年生と日々同じ空間で生活することにより、1年生の様子・態度を見て、昔の自分を振り返りながら優しい気持ちで生活ができる。
- 前期課程の児童にとって、後期課程のテストや部活動等の様子を見ることにより、将来の自分自身のイメージをもつことができる。
- 生徒会は、1年生から9年生までのことを意識しながら取り組んでおり、「学校を良くしたい」「先輩が取り組んでくれたことを引き継ぎたい」という気持ちが自然と育っている。
- 前期後期の相互乗り入れ授業が促進され、専門性の高い授業の提供が可能になる。
- 5年生からの50分授業、6年生からの教科担任制など、独自の教育カリキュラムをつくりやすい。
- 子どもたち一人ひとりのことを知っている教員が多い。特に後期課程の生徒にとって相談できる教員がたくさんいる。→ 不登校が少なくなった。
- 支援学級児童生徒にとって、1年生より障がいの状況を知っている友達と生活をしているので、自分らしく活動することができる。

守口市立さつき学園

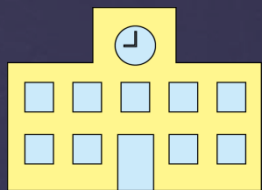
【守口市で唯一の義務教育学校】

前期課程 1～6年生（415人）
後期課程 7～9年生（205人）

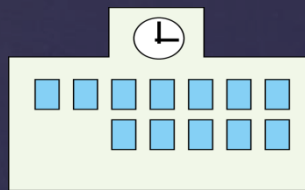


夜間学級（138人）

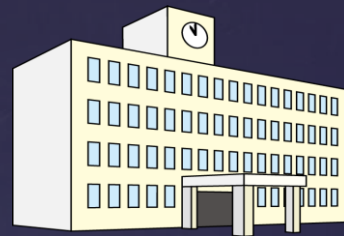
さつき学園の概要(統合の経緯)



滝井小学校
1931(昭和6)年開校

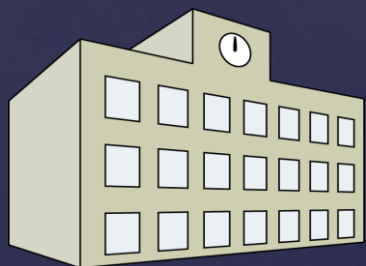


春日小学校
1956(昭和31)年開校



第三中学校
1949(昭和24)年開校
夜間学級
1974(昭和49)年開設

さつき小学校(統合)
2014年(平成26)年4月開校



2016(平成28)年4月
守口市立さつき学園開校

平成26年～ 小中一貫教育スタート！



✎ 義務教育学校 ✎

前期 6 年

学習内容の先取り

後期 3 年

学習指導要領は準用

● 中学校区で義務教育9年間を見通して

小中一貫校と義務教育学校

	小中一貫校	義務教育学校
修業年限	小学校6年 中学校3年	9年
教育課程	小、中それぞれの 目標設定、教育課程 の編成	9年間の目標設定、 系統性を確保した 教育課程の編成
管理職	校長小中に、各1名 教頭小中に、各1名	校長1名 副校長1名 教頭2名



校長

副校長

教頭(前期)

教頭(後期)

教頭(夜間)

運営調整委員会

職員会議

職員会議

教務部

教育推進部

指導・支援部

事務部

✏️ 教育課程の概要

6・3制(発達段階の区切りの意識)



(2021年度の実施)

- 後期教員の6年生の相互乗り入れ授業
 - ・ 体育、家庭科
 - ・ 図工、音楽、社会
- 前期教員の後期授業
 - ・ 理科・外国語
- 6年生の交換授業
 - ・ 国語、外国語、理科
- 5・6年算数専科
- 5年生から50分授業
- (部活動)

- 音楽専科指導
1年から5年
- 3・4年理科専科